



# 農業ひろさき

## 150 2025年12月1日（第238号） (令和7年12月1日)

青森りんご植栽150周年



編集と発行：弘前市農業委員会

弘前市大字上白銀町1-1 前川本館3階 電話0172-40-7104

弘前市ホームページ  
農業情報はこちらから

### 青森りんご植栽150周年 令和7年度りんご整枝せん定競技会～参加者募集～

農業委員会では、農業後継者りんご整枝せん定競技会を開催します。せん定技術の向上と、参加者同士の交流を図る本競技会に、意欲のある後継者の皆さんへの参加をお待ちしています。



◆日 時 令和8年1月28日（水）午前9時～午後3時

◆日程及び内容

時 間（予定）	内 容
～8:45	集合・受付
9:00～9:10	開会式・説明
9:10～9:50	模範せん定【矮性台】
10:00～11:00	実技競技【矮性台】 (昼 食)
12:30～13:30	筆記試験
13:30～14:30	講習・実演「農地での救命・応急手当について」（弘前消防署）
14:30～15:00	講評・表彰式・閉会式

◆会 場 弘前市りんご公園（市内清水富田）

◆参加資格 弘前市内に居住、または市内の園地を耕作する、りんご栽培経験3年以上の方（農業法人に勤務している方を含む、年齢不問）

◆募集人数 30人

◆競技内容 りんご樹（矮性台）の整枝せん定に関する実技と筆記試験を実施し、その合計点を3人1組の団体の部と個人の部に分けて競います。

◆表 彰 団体の部1位～3位及び個人の部1位～3位

前回の様子

- ◆参 加 料 無料
- ◆用意する物 整枝せん定作業に必要な用具一式（はしごを含む）
- ◆応募方法 参加申込書を提出してください。（下記二次元コードまたは農業委員会事務局で入手できます）  
※幅広く参加者を募るために、同一団体からの参加は2組までとさせていただきます。
- ◆そ の 他 ・今日は矮性台で実技競技を行いますが、丸葉台の経験を応用して対応可能です。  
・過去5年分の筆記試験の問題と解答は、下記二次元コードからご覧いただけます。
- ◆申込締切 1月29日（金）  
※募集人数に達した時点で締め切ります。
- ◆問い合わせ・申込先 農業委員会事務局総務係（市役所前川本館3階） 0172-40-7104  
Mail: nougyou@city.hirosaki.lg.jp



### 青森りんご植栽150周年 りんごの先人記念碑めぐり

### 第5回 青森りんご戦後復興の祖「渋川 伝次郎」 [明治31年(1898)～平成3年(1991)]

しぶかわ でんじろう

黒石市出身。荒廃したりんご園を再生させるために力を尽くし「青森りんご戦後復興の祖」といわれる。

農学校を卒業して直ぐに、りんご園12町歩の経営をする。その後は十数回転職するが、りんごに関係した職業がほとんどで、栽培の実践、研究指導、販売、加工など多方面にわたる経験を積む。また、独学で得た知識も豊富で、語りも文筆も上手いうえに人をひきつける魅力があったという。

第二次世界大戦の戦時下において、りんごは嗜好品で不要不急の作物とまで見なされて統制された。戦争の影響で荒れ果てたりんご園の復興には「余り拘束されざる外郭団体の設置の要あり」という信念のもとに行政、関係団体、生産者をまとめあげ、終戦翌年の昭和21年に「青森県りんご協会」を創立させ、指導者として協会を育成するなど、戦後の青森りんごを復興させるリーダーとして活躍した。

青森県りんご協会（城東中央3丁目）の玄関付近に「渋川伝次郎先生像」がある。非常に人情味が厚く、生産者にわかりやすく指導し、渋伝先生、渋伝サマと慕われた氏の風貌がみられる。



新編弘前市史編5(「新編弘前市史」編纂委員会)弘前市 平成17年／りんご曼陀羅—渋川伝次郎の足跡—(青森県りんご協会) 平成5年

## 地域農業の将来について考える 集落座談会(冬)

市では、目指すべき将来の農地利用を明確化する「地域計画」を作成しました。計画の作成にあたっては、地域の意向や関係者の意見を聴取する中で明らかになった地域の課題やその解決策を反映しています。

今回の集落座談会は、地域ごとの課題解決に向けた取組の見直しや、新たな課題の対応策などを話し合うため開催します。地域の皆さまが考える「今後の農業」に関するご意見を地域計画に反映していくため、積極的にご参加くださるようお願いします。

※事前の申し込みは不要です。

■問い合わせ先 農政課農地支援係(市役所前川本館3階) ☎ 40-0656

## 農道除雪報奨金

りんご樹の雪害対策やせん定作業などを行うため、生産者の方等を対象とした農道等の除雪作業について報奨金を交付する制度がありますので、ご活用ください。

◆条件 主として農業用に利用されている市内の道路であり受益者が2名以上など

◆交付対象者 (1) 農業者又は農地所有適格法人  
(2) 農業者等で組織する団体  
(3) 農業協同組合

◆交付額 除雪1回につき、1kmあたり13,000円

※報奨金の交付にあたって、事前に申請書の提出が必要です。

■問い合わせ先 農村整備課農村整備係(市役所前川本館3階) ☎ 40-2955

りんご近年続く異常気象に備えて  
共済令和8年産加入申込み受付中!

加入プラン	総合短縮方式
補償期間	発芽期から収穫期までの災害に対応(冬期間の災害を除く)
対象となる災害	自然災害(水害含む)、鳥獣害など
対象となる被害割合	早生・中生・晩生種毎に3割を超える被害から共済金が支払われます。
農家負担額(ふじの場合)	1箱およそ107円 ※掛金率は個人別危険段階を採用していますので、農家負担額は多少変動することがあります。
補償額(ふじの場合)	1箱3,130円 ※品種によって異なります。

★加入を検討している方や内容を詳しく知りたい方は、下記までお問い合わせください。

◆果樹共済の申込締切 令和8年3月25日(水)

■問い合わせ先 青森県農業共済組合ひろさき支所  
果樹課 ☎ 28-5700



## 雪害防止対策に努めましょう!

昨冬は記録的大雪により深刻な雪害が発生しました。過去の傾向によると、豪雪は複数年続くおそれがあることから、今冬はさらなる被害の発生も懸念されます。雪害対策を徹底し、被害の防止に努めてください。

◆りんご<sub>く</sub>降雪前の対策>

### 【苗木・幼木】

・主幹や枝を紐等で結束する。

### 【丸葉】

・徒長枝は剪去し、樹上に雪が積もりにくくする。  
・枝に支柱を入れるとともに、不要な枝を大枝単位で剪去する。  
・裂開している樹は、かすがいやボルトで補強する。

### 【わい化】

・枝先が上向きになる程度まで紐で吊り上げる。  
・不要な下枝などは剪去する。

### 【野ネズミ】

・園地内の果実(落ち実)など、餌となるものを除去する。  
・幹の周りを耕起し、巣作りを防ぐ。  
・幹回りに防護用の被覆資材を巻く。  
・根元に殺そ剤を撒く。

### <降雪後の対策>

#### 【丸葉・わい化】

- ・雪が新しいうちに樹の雪下ろしをする。
- ・雪に埋もれた枝先は、雪が新しいうちに抜き上げる。
- ・傷口や切り落とした部分は塗布剤で保護する。

#### 【野ネズミ】

- ・根元の雪を踏み固める。

#### ◆農業用ハウス

- ・ハウス内を暖房して融雪を促し、落雪を容易にする。ハウスに積もった雪は早めに下ろし、ハウス周辺の除排雪をすみやかに行う。
- ・ハウスの倒壊や資材の破損を防ぐため、ハウス資材の破れや隙間の点検、補修を行うとともに、マイカ線や支柱などで補強する。
- ・ハウスが破損した場合は、すみやかに補修する。

■問い合わせ先 りんご課生産振興係(市役所前川本館3階)

☎ 40-7105

農政課農産係(市役所前川本館3階)

☎ 40-0504

農業者年金うお問い合わせは農業委員会事務局もしくはお近くの農協で!

## 市民植樹祭初開催

10月4日、相馬ロマンティアにて市民植樹祭が開催されました。このイベントは、県内で唯一のSDGs未来都市として認定されている当市において、森林や林業への理解を深めるために初めて開催されたもので、市内の小中学生と保護者約130人が参加しました。

植樹セレモニーでは、弘前地方森林組合による森林伐採デモンストレーションや、ブナなど4種類の苗木の植樹体験が行われ、参加者は、鍬で穴を掘って木を植えるという初めての体験を楽しんでいました。植樹した苗木には子どもたちの名前が書かれたプレートが吊り下げられ、親子で豊かな森林づくりについて考えるきっかけになっていました。

参加した保護者は、「親も子もこんな機会はないので応募してみたが、想像していたよりも楽しく、貴重な体験ができた」と参加を喜んでいました。



植樹祭の様子

## 初心者向けりんご剪定講習会

新たに農業を始めたい方や農業を始めて間もない方などを対象に、りんご剪定の基礎を学ぶための講習会を開催します。講師の指導を受けながら剪定を行うことができる貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

◆対象 就農を希望・検討している方、農業者（りんごの剪定経験5年程度）

◆日時 1月15日（木）及び17日（土）  
午前9時～12時30分

◆場所 弘前市りんご公園 りんごの家2階  
研修室（清水富田字寺沢125）

◆内容 （1）講義（剪定の基礎知識について）  
（2）実技研修（りんご公園内園地の樹木を使用した実技指導）

◆定員 100名（各日50名）

◆申込期限 12月26日（金）

◆参加料 無料

市ホームページ

◆準備するもの 剪定道具（剪定ばさみ、剪定用のこぎり）、  
サングラス、長靴

※講習内容は両日とも同じです。

※剪定道具をお持ちでない方は、問い合わせ先へご相談ください。

※十分な防寒対策をしてお越しください。

■問い合わせ・申込先 農政課担い手育成係（市役所前川本館3階）☎ 40-0767



## 農福学連携りんご販売会を開催します

農業者と弘前第一養護学校及び障がい福祉事業所が農福学連携により収穫したりんご等を販売します。

◆日時 12月13日（土）午前11時～午後2時

◆場所 CiiNA CiiNA 弘前 1階（駅前三丁目2-1）

◆内容 農業者と弘前第一養護学校高等部生徒のほか、農業者と障がい福祉事業所利用者によるブースを出店。

■問い合わせ先 農政課地域経営係（市役所前川本館3階）

☎ 40-7102

## 収入保険に新規加入する方の保険料を補助します！

自然災害や価格低下など、あらゆるリスクによる減収を補てんする収入保険制度への加入を促進するため、新たに加入する方の保険料（掛捨て部分）の一部を補助します。

※令和8年産の加入申請締切の受付は12月末日まで

なお、令和9年産以降の加入申請分の保険料補助は予定しておりませんので、補助金を希望される方はお早めにお申込みください。

◆補助対象経費及び補助金の額 保険料（掛捨て部分）の30%

◆補助要件などの詳細は二次元コードから

■問い合わせ先 農政課地域経営係

（市役所前川本館3階）☎ 40-7102



## りんごせん定枝を炭化して 地球温暖化の防止に取り組んでみませんか

通常の燃焼より少ない煙でりんごせん定枝を炭化することができる「無煙炭化器」を貸し出しています。

炭の土壤施用は、土壤改良に効果があるだけではなく、土中に炭素が半永久的に貯留され、大気中の二酸化炭素の放出を減らすことができ、地球温暖化の抑制に繋がります。

貸し出しを希望される方は申請が必要ですので、詳細は市ホームページ（二次元コード）をご確認ください。

### 【貸出機器】

①無煙炭化器（大型）…上径150cm×高さ45cm、重量23kg

②無煙炭化器（中型）…上径100cm×高さ34cm、重量7.2kg

■問い合わせ先（市） りんご課企画推進係（市役所前川本館3階）☎ 40-0482

（JA）※JAの組合員の方は、以下の窓口でも申し込むことができます。

- ・JAつがる弘前  
弘前北支店☎ 73-2131 弘前東支店☎ 87-6300  
岩木支店☎ 82-5111 藤崎支店☎ 75-3320
- ・JA相馬村 本所農業振興課☎ 84-3215
- ・JA津軽みらい 石川グリーンセンター指導係☎ 92-3311

### ●実際に借用した方の声

「安定した火力で燃焼しやすい」

「予想以上に炭化できた」

との意見が寄せられました。

市ホームページ



## 新規就農者冬期農業基礎講座

土日受診可、託児日もあります！  
令和7年度 20・30代健診のお知らせ

青森県中南農林水産事務所では、新規就農者等を対象として、安定した農業経営を早期に確立するために必要な基礎知識の習得を目的とした講座を開催します。

◆開催日時及び内容 下表のとおり

◆参集範囲 新規就農者、農業研修者、就農希望者、4Hクラブ員等

◆募集人数 各回とも15名程度

◆申込期限 1回目 12月12日(金)

2回目以降 1月13日(火)

■問い合わせ・申込先 青森県中南農林水産事務所

農業普及振興室 地域第1班 ☎ 33-2902

回	期日	内 容	場所
1	令和7年12月22日(月) 10:00~15:30 12月23日(火) 10:00~15:00	【簿記編】 ○簿記帳の基礎(22日)、農業簿記 ソフトを活用した記帳方法(23日) 講師 農業普及振興室職員 ※電卓、パソコン持参 〔パソコンを持参できない場合は ご相談ください。〕	弘前合同庁舎 本館3階 中南農林水産事務所 大会議室
2	令和8年1月23日(金) 10:30~12:00	【野菜編:ミニトマト】 ○栽培のポイントと病害虫防除の基礎 講師 農業普及振興室職員	
3	1月23日(金) 13:00~14:00	【土づくり編】 ○土づくりの基礎 講師 農業普及振興室職員	弘前合同庁舎 別館3階 A B会議室
4	1月23日(金) 14:00~15:30	【先輩農家との交流会】 ○先輩農家との交流・情報交換 講師 2名 予定	
5	1月27日(火) 10:00~15:00	【果樹編:りんご、もも、ぶどう】 ○栽培のポイントと病害虫防除の基礎 講師 農業普及振興室職員	
6	3月中旬※ 13:30~15:30	【りんご剪定編】 ○りんご剪定の考え方と実演 講師 名誉農業経営士 成田毅氏	弘前市石川 ※

※日程等が確定したら希望者に連絡します。

## 今年も健診を実施しています！

国民健康保険に加入している40歳以上の人人に国保特定健診、国保人間ドック・脳ドックを、後期高齢者医療制度に加入している人には後期高齢者の健診、歯科健診を実施しています。健診の目的は、体の異常の「早期発見・早期治療」です。

自覚症状がないまま進行する病気もありますので、毎年健診を受けてご自分の健康状態を確認しましょう。健診の際は、マスクの着用や手指の消毒など、感染症予防対策にご協力ください。よろしくお願いします。

弘前市では、働き盛り世代での生活習慣病による死亡が多い状況です。生活習慣病はほとんどの場合自覚症状がないため、症状が現れた時には手遅れだったケースが少なくありません。

市では20・30代の方を対象に健診を実施しています。健診費用は通常約1万円かかりますが、市の国民健康保険に加入の方は無料で、それ以外の方は500円で受診することができます。年に一度は健診を受け、自分のからだの状態をチェックしてみませんか？

◆対象 今年度20~39歳になる弘前市民で、職場等で生活習慣病に関する健診を受診する機会のない方



(職場健診で血液検査がない方を含む)

※40歳以上の方は、特定健診の対象になります。

◆料金 無料(国保加入者以外は500円)

◆受診場所 弘前市医師会健診センター(野田二丁目7-1)

◆受付時間 午前8時~8時45分(所要時間2時間程度)

◆健診内容 問診、身体計測、尿検査、血液検査、心電図、尿中塩分測定等

◆申込期限 受診日の10日前まで

◆申込方法 インターネット(二次元コード)または電話予約  
※詳しくは市ホームページや「健康と福祉ごよみ」をご覧ください。

■問い合わせ・申込先 健康増進課(弘前総合保健センター1階) ☎ 37-3750



自然災害に備えて  
森林保険に加入しましょう！

所有する森林が自然災害によって被災した際に、その損害を補償する森林保険をご存じですか。山火事や台風、集中豪雨はもちろん、大雪や凍害による森林の損害も補償します。

気候変動の影響により激甚化する自然災害に備えて、森林保険への加入をぜひご検討ください。

※詳しくは、森林保険センターのホームページをご覧ください。(二次元コード)



■問い合わせ先 弘前地方森林組合 ☎ 28-3305

森林保険センター ☎ 044-382-3523

農村整備課林務係(市役所前川本館3階) ☎ 40-2015

健診名	対象	料金	実施期間
国保特定健診・後期高齢者の健診	国民健康保険に加入している40歳以上の人、または後期高齢者医療制度に加入している人	無料(健診には、約1万2千円の費用がかかりますが、受診券を使用することで年度内1回に限り、無料で受診できます。)	令和8年3月15日まで
国保人間ドック	国民健康保険に加入している40歳以上の人	4,250円(年度内1回。国保特定健診が含まれ、同時に受診となります。また、検診内容や年齢により自己負担額が増減することがあります。)	令和8年3月15日まで
国保脳ドック	後期高齢者医療制度に加入している人	5,000円(年度内1回。国保特定健診または国保人間ドックとは別に受診できます。)	令和8年3月31日まで
後期高齢者の歯科健診	後期高齢者医療制度に加入している人	無料(年度内1回。受診券はありません。マイナ保険証または資格確認書をお持ちください。)	令和8年3月31日まで

■問い合わせ先 【国保特定健診・国保人間ドック・国保脳ドック】国保年金課国保健康事業係 ☎ 35-1116  
【後期高齢者の健診・歯科健診】国保年金課後期高齢者医療係 ☎ 40-7046